

茅野市ボランティア・市民活動センター情報紙

NO.226

発行 茅野市社会福祉協議会
ボランティア
・市民活動センター
☎ 73-4431



たまご

2011年8月1日

茅野市が被災したときに 私たちは何ができるか

7月23日(土) ふれ愛フェスティバル ～



今年度の『ふれ愛フェスティバル』は例年と異なり、《茅野市が被災した時に私たちは何ができるか》をテーマに開催しました。

午後の部では、宮城県石巻市において災害ボランティア活動に参加された方々から、活動に参加された思いや被災地での活動の様子についての体験発表。

そして、「みんなで考える パネルディスカッション」では、テーマに沿って各グループで話し合われたことを4つのボランティアグループの代表の方より発表していただき、会場の皆さんと共に、茅野市における災害や防災について考える機会となりました。

パネルディスカッションの様子は、次号で報告します。

宮城県石巻市災害ボランティア活動（第3弾） 報告

2011.7.12～7.15

茅野市社会福祉協議会では、宮城県石巻市において第3回目となる災害ボランティア活動に13名の方々が参加をしました。今回の活動は、津波で被災した地域から回収された写真の洗浄や整理を2日間に渡って行いました。

参加された方は、「テレビを通じて写真を整理する活動があることを知ってはいたが、写真を1枚1枚丁寧に整理する作業を通じて、被災者の方々それぞれに大切な思い出と生活が震災によって奪われてしまったことを強く感じ、この写真を手にする日が来ることを祈らずにはいられなかった。被災家屋の瓦礫の撤去や泥だし作業を想定していたが、現地には様々な要望が寄せられていることも知った。」と感想を寄せていただきました。

被災地では時間の経過と共に、復興に向けた作業が進み、災害ボランティアに対する要望も日々変化しています。個人ボランティアに関しましては、県外の受け入れを中止したセンターもあります。今後、被災地において災害ボランティア活動をお考えの皆様は、地元の負担軽減や計画的な活動に努めるようお願いいたします。

なお、各県・市区町村の災害ボランティアセンターへ多数の電話照会が寄せられますと、センターの円滑な業務に支障を及ぼすこともあります。ぜひご理解ください。詳しくは下記HPをご覧ください。

全国社会福祉協議会ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/>
 長野県社会福祉協議会ホームページ <http://www.nsyakyo.or.jp/>
 茅野市社会福祉協議会ホームページ <http://www.sharara.or.jp/>



支援物資提供にご協力を



3/11の震災以来、宮城県石巻市伊原津地区の恵愛病院で活動されている『市民ネット石巻』より、被災者支援の救援物資提供について協力要請がありました。

つきましては、下記のとおり支援物資を募集しますので、皆様のご協力をお願いいたします。

期 間 7月25日(月) から8月10日(水) 平日の午前9時から午後5時まで
 支 援 先 宮城県石巻市 『市民ネット石巻』 (<http://yuuki100.com/volunteer/>)
 募集物資 夏服と下着(男女、子ども問わず)、ただし新品に限らせていただきます
 受付場所 茅野市社会福祉協議会 事務局 茅野市塚原二丁目5番45号 (TEL73-4431)

ちょっと拝見 ボランティアグループ vol.5

茅野市要約筆記グループひまわり

要約筆記は、中途失聴者・難聴者を中心とする聴覚障害者や高齢者に対して聞き取った話の要点を、その場で書いて伝える通訳方法です。手話がよくわからない方でも、講演会や病院・学校等に出かけ、情報を得てコミュニケーションが取れるよう支援しています。

主な活動は、要約筆記による聴覚障害者や難聴者との交流と要約筆記の技術向上の勉強会を行っています。

今年度も、要約筆記講習会を開催する予定です。ぜひご参加下さい。 代表 山本博子 さん

会 員 8名
 活動場所 総合福祉センター(定例会)、研修会場等
 活動日 第2・4火曜日(定例会)



◎グループへのお問い合わせは、社協 ボランティア・市民活動センター(TEL73-4431)までお願いいたします。

出前福祉教室開催中!

福祉教育とは? 社協の目指す「誰もが安心して豊かに暮らしていけるまち(地域福祉の推進)」の主人公は「地域住民」です。住民主体の福祉活動の原動力は、「気づき」や「学び」の機能です。その機能に着目し、出前福祉教室を通じて市民の皆さんと共に実践を繰り返す、それが社協の考える福祉教育です。



【茅野高等学校】 6月15日(水)

茅野高等学校では1学年の全生徒が出前福祉教室で車いすバスケットを体験しました。車いすツインバスケットボールチーム「流星倶楽部」のメンバーをお呼びして迫力のあるプレーを見せていただいた後に、自分たちでも実際に車いすに乗って車いすバスケットボールを体感しました。

初めて車いすを操作した生徒も多い中で、車いすを器用に動かしながら積極的にゴールを狙っていました。入れ替わりで、視覚障害者の方にお話を伺うなど、ノーマライゼーションやユニバーサルデザインについて理解を深められたかと思います。

【東部中学校】 7月12日(火)

東部中学校では毎年、文化祭に特別養護老人ホームの利用者をお呼びして交流を実施しており、文化祭前にボランティア委員会の生徒が出前福祉教室とおして車いすの操作方法を学んでいます。

当日は、校舎を一周するようなコースの中で坂道や段差の介助方法などを実際に体験しながら学びました。急な下り坂では、友人の乗った車いすをしっかりと身体全体に力を入れて介助をしていました。また、階段の介助方法では、みんなで力を合わせて車いすを持ち上げながら上り下りをしている姿が印象的でした。



出前福祉教室は公民館などの活動にも、お声掛けください!!どこでも出前(出張)いたします。

- 第1・3(月) かにさん(収集整理V)
 第1・3(金) まほうのことば(手話学習V)
 第2・4(火) 要約筆記ひまわり(要約筆記V)
 星の会(点訳V)
 第2・4(水) 手話ダンス千の風(手話ダンスV)
 第2・4(金) どさゆさ(演歌体操V)
 エンジェル絵手紙の会(絵手紙V)
 毎週(金) すずめのお宿(いきいきサロン)
 2日(火) 腹話術友の会
 4日(木) 傾聴パートナー「あ・うん」(傾聴V)
 6日(土) 茅野どんぱん ふれあい連
 8日(月) どっこいしょ喫茶(どっこいしょ広場)
 9日(火) 茅野レスキューネット
 17日(水) わかばフィットネス
 23日(火) 押し花なでしこの会
 24日(水) わかばフィットネス
 26日(金) しあわせの喫茶店しゃべろ
 27日(土) 歌の集い(どっこいしょ広場)
 29日(月) ひざしの会(テープ吹き込み)
 31日(水) わかばフィットネス



『希望の旅』 参加者募集!

在宅で生活されている障害のある皆さん!

～日本海の海の幸と上越水族館の旅～に出掛けてみませんか?

- 1.期 日: 9月28日(水) 午前8時30分 出発 午後7時15分 帰着予定
- 2.主要行先: うみてらす名立(海の上のパノラマリゾートで満喫する海の幸!)
上越市立水族博物館(飼育数日本一のマゼランペンギンにエサやり体験もできる!)
- 3.参加対象: 在宅生活されている障害者の方と、その方を介助できる介護者の方
(障害者の方と介護者の方2人1組でお申込みください。介護者のいない方はご相談ください)
- 4.参加費: 1人 3,000円
- 5.募集定員: 30名(障害者の方15名、介護者の方15名)
- 6.申込み先: 茅野市社会福祉協議会(Tel 73-4431)
※電話にてお申込みください。
- 7.申込締切日: 9月13日(火)

※申込み多数の場合はこれまでに希望の旅にご参加くださった回数等を勘案して調整させていただきます。ご了承ください。



「上越市立水族博物館」のマゼランペンギン

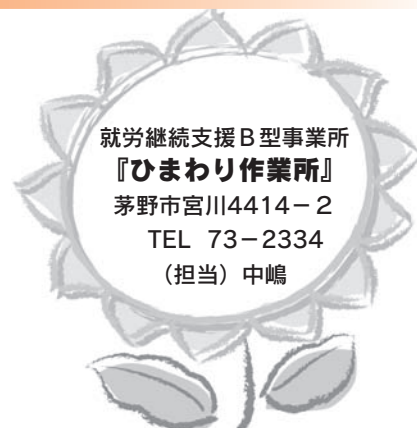


探しています

障害者の就労支援施設『ひまわり作業所』では、自主製品販売のための生地を寄付していただける方を募集しております。

生地は綿100%、着物地、ゆかた地を希望しています。

ご家庭に眠っている生地や手芸用品がございましたら、ぜひご協力をお願いいたします。



就労継続支援B型事業所
 『ひまわり作業所』
 茅野市宮川4414-2
 TEL 73-2334
 (担当) 中嶋